

INVA MA


R18

透明人間


TOKYO GHOUL
FAN BOOK
NO.10




ACCEL PLUS ★ YAMORI



僕一人で
大丈夫です




君のことが
心配なんだ



need me...

せめて
一緒に…



違うでしょう？
月山さん



カネキくんっ

ついて
来ないで
ください

タツ

スダ

スダ

貴方が心配なのは
僕自身ではなく

僕が誰かに
食べられないか
でしょうか？

カネキくん…

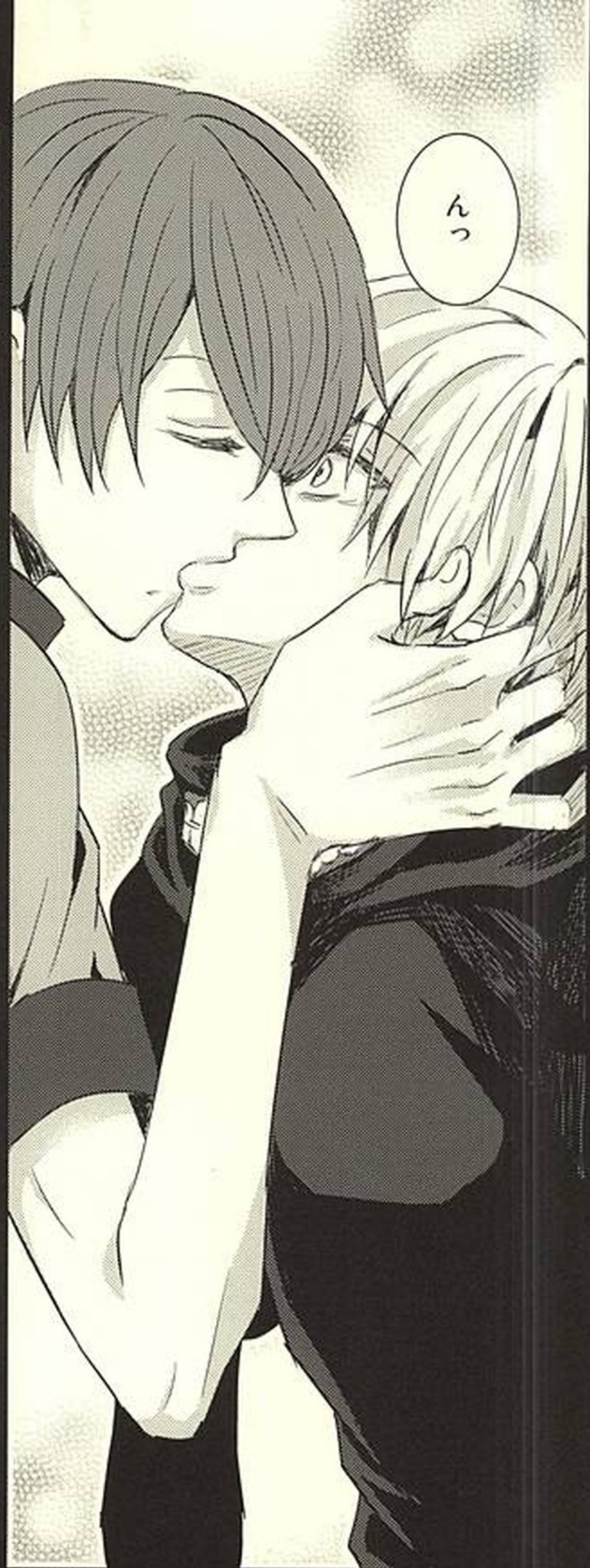
確かに僕は君を
食べたいと
思っている

だが君の身を
案じているのも
本当なんだよ

聞きたく
ありません

カネキくんっ

え…



どうか
カネキくん

僕を信じては
くれまいか？

それは……
出来ない
です

きっと
この先も
ずっと……

どうしても
かい？

はい

だから
今日はもう

僕の前から
消えてください



おや…
リトル
レディ

キィ…

ヒナミ
お花にお水
あげてくるね

まあいい…
ノンプロ!

カネキくんの
機嫌も直っている
かもしれないし

カネキくんに
会って行かねば!

ガキヤ

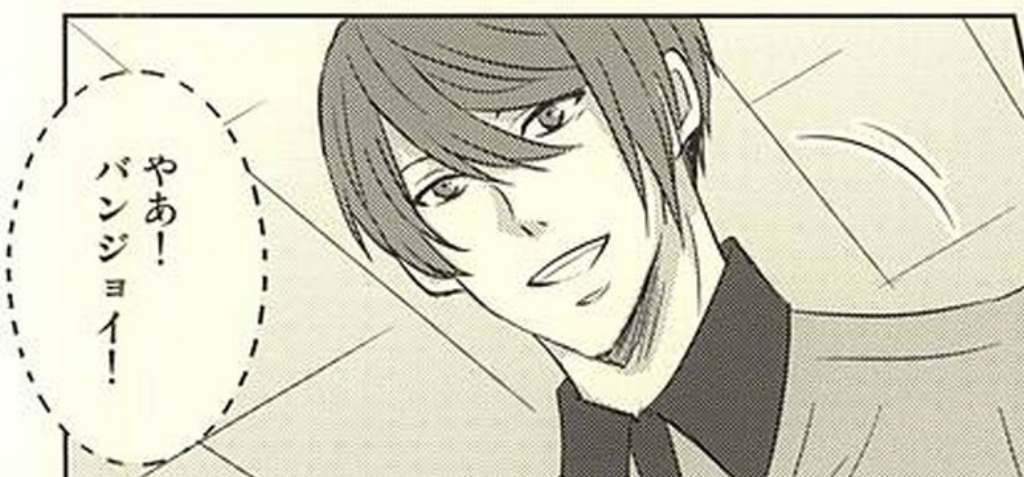
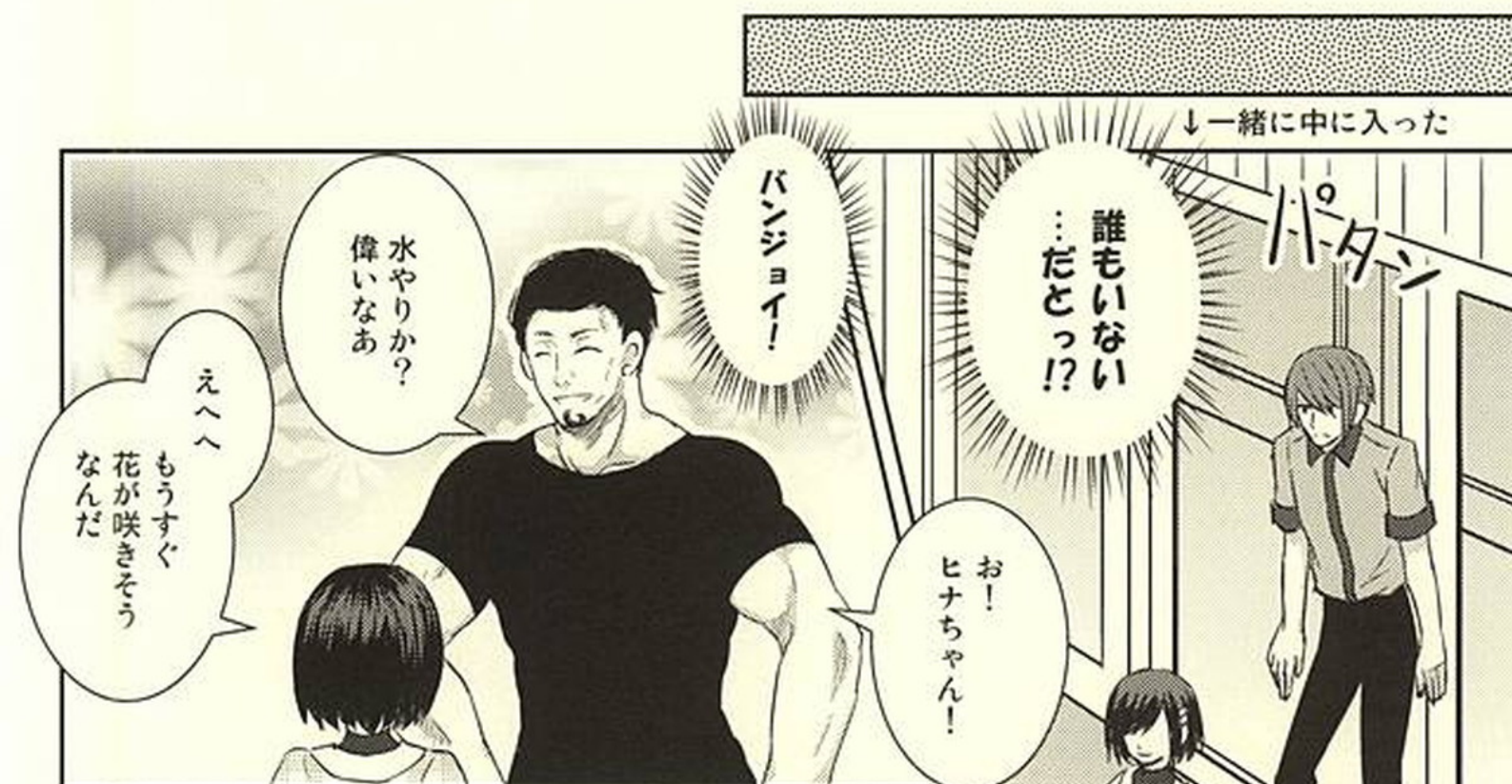
ボンジュール

ひょいっ

スイツ

リトル
レディ?

ん…?





ああ
いいんじゃない
ねえか?

今日も
ユニークな
顔だね!

花が咲いたら
花マンみたい
にお兄ちゃんに
プレゼント
するんだ♪

ignore?
(無視)



WHY?

トランプでも
するか?

うん!

↑行き場のない手



WHY?

あっ…

そうしたら
お兄ちゃん
元気になって
くれるかな…

きっとカネキも
元気になって
くれるさ

スタスタ



バンジョイ
までも
この態度!?





カネキくん!?

うん
大丈夫だよ

起きて来て
大丈夫?

あっ
お兄ちゃん!

まだ少し
本調子では
ないようだが



カネキくんっ
僕だよ!

スル〜

みんなに珈琲
入れるね

昨日はあの後
無事戻れた
ようだね



どうやら
カネキくんにも
僕の姿は
見えてないようだ

はっ

いや…よく
考えろ
月山習!

これは
寧ろチャンス
なんじゃないか!?



この状態なら
カネキくんは
近づいても
気づかれない！

ああ…なんて
メロウな
香りなんだ!!

ハハッ

ハハッ



気の
せいかな？




今…
何か…

キョロキョロ



ハハッ

ハハッ



こんなに近くで
じっくりカネキくんの
香りを嗅げるなんて！

透明人間：

なんて

最高なんだ！



バキ

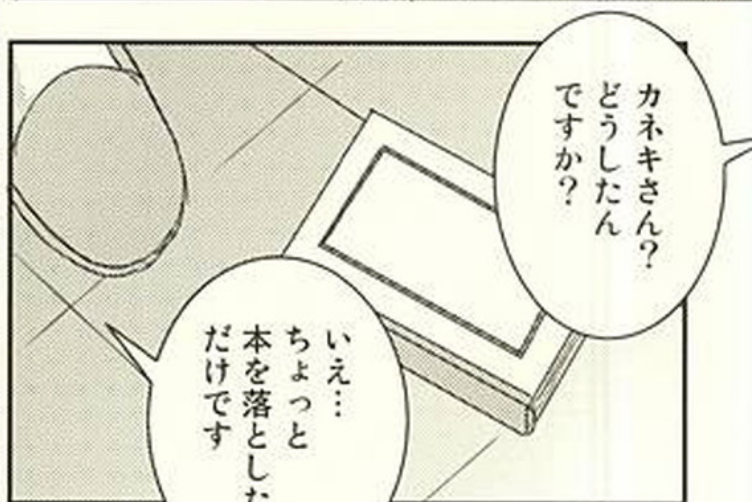




ずっと誰かの
気配を感じる



やっぱり…
誰も居ない



カネキさん？
どうしたん
ですか？

いえ…
ちよつと
本を落とした
だけです



みんなにも
何も見えて
ないみたいだし

でも確かに
お尻をさわっ…
(これ以上は言いたくない)

ズウウウウ

ブツブツ

お兄ちゃん？
どうしたの？

ヒナミちゃん

顔色悪いよ
やっぱり部屋で
休んでた方が
いいんじゃないかな？

うん…
そうだね

やっぱり少し
疲れてるみたいだ

心配してくれて
ありがとう

今日はもう
部屋で休ませて
もらうね…



↑後ろに居た



普段カネキくん
触らせて
もらえないから…





これ以上
考えても
仕方ない…

僕はカネキくんの
身を案じていた
はずなのに…

ブツ
ブツ

更に
追いつめて
しまった



すまない
カネキくん…



部屋いっぱい
香るカネキくんの
メロウな香り…



しばらくは大人しく
カネキくんを見守るとしよう

ホフツ

…寝よう

キョソソ



ス
ス
ス

なんて
幸せなんだ!!

カネキくんの部屋で
2人きりの
スイートタイム…



カネキくんの
安らかな寝息
あどけない寝顔…



10分経過

無防備な
カネキくん



1時間経過

寝返りをする
カネキくん



カルマート
カルマート…

そう…僕は傍に
居れるだけで
幸せ…幸せ…

これ以上は
我慢…我慢だ
月山習…

ん…

ピロ

月山さ…

sleep talking !?
(寝言)

カルマート
出来る
わけがない!!

カネキくんには
見えない訳だし

クッッ

少しは…





僕はずっと こんな風に カネキくんに触れてみたかったんだ







何これっ!?!
勃ってる!?

なんでこんな
ことに
なってるんだ!?!
パンツも
いつの間にか
履いてないしっ



誰かが
そこにいる?
でも何も
見えないっ…



ウソッ…
お尻に…

ひっ…





あっ...

変な声出たっ
抑えないと...

ここが
感じるのかな?

こんなところ
見られたら
なんて説明
するんだ?



そこ...
やだっ

変になるっ
力が...
思うように
入らないっ

はあ...

しゃそ
ちよこ

ビュッ

は

あっ



すまない
カネキくん!!

もうっ
耐えられそうに
ないっ!!

激しいっ...

頭の中が
じんじん
して...

つく...
ギユウギユウと
締め付けてくる!

キツくて
すぐにでも
イってしまいたい
そうだ!



ふあっ

もうっ何も
考えられない!

はっ

もう
イクっ...!

グイッ



っ...!?

はっ

んんっ

グイッ



この味っ...?

はっ

はっ

グイッ





はあ…

はあ…

はあ…



ヤッて
しまった…
紳士に
あるまじき行為だ

はあ…

だがこの高揚感と
同時に胸に残る
空しさはなんだ？

こんなにも
カネキくんを
感じることが
出来たと言うのに…

なんだらう…？
うっすらと
人影が見える…

カネキくん…

それに
さっきの
キスの味…

月山…
さん？

カネキ
…くん？

えっ!?

僕のことが
見えるのかい？

はい…

カッ…
カネキくん？

はっ

すまないっ！
泣くほど
恐がらせて
しまったかい！？

えっ？

あれ…？
なんで僕
泣いて…

おろおろ…

月山さんを見た途端
何故かとても泣きたくなくて…

本当に
すまなかった
大丈夫かい!?

離れて
ください!

大丈夫
ですから!

別に恐くて
泣いてる
わけじゃない!

じゃあ
どうして…

僕だって
なんで泣いたか
わかりませんよ!

グイッ

がし

そんなこと
よりも

さっきの…
月山さんの
仕業ですか?

ギクッ

え…

説明して
もらえますか?

Oui…

その…実は…
僕にもどうして
こうなったのか
わからないんだよ

今朝気がついたら
まるで透明人間みたいに
姿は見えないし声も
聞こえなくなってたんだ

どうしていきなり
見えるようになったのか…



でもこんな方法じゃ
空しいだけだった

カネキ君に僕が
見えない状態じゃ
だめなんだ！

ズグッ

トケッ

トケッ

やることだけ
やっておいて
勝手ですね

…そうだね

でも
そのお陰で
僕は気が
つきたんだ

もうその話は
いいです!!

え？

それよりも
月山さんが
透明になった
原因ですけど…

その…
僕にあるかも
しれないので

カネキくんが
原因かい？

ぱちっ

昨日…
僕が貴方に
言ったこと
覚えてますか？

昨日？

僕の前から
消えてください

僕が貴方に
消えろと言った
ことです！

だって僕が
貴方を認識した
途端に見えるよう
になったし…

さすがに
それは……

非科学的じゃ
ないかな？

僕だってそう
思いますよ！
でも……

カネキくん
らしくない

その小バカに
した顔やめろ

ずっと気に
なっていたんです

僕も昨日は
言いすぎ
ました

一応月山さんは
心配して
くれたのに……

流石に本気で
消えろとまでは
思ってませんから

だから今回の事は
なかったことに
してあげます

……！

え？

それは
困る！！

僕は君が
好きなんだ！

なっ
人が折角…

かあっ

君との思い出を
なかったことに
されるくらいなら

僕は君に
許されないうままで
構わない！

わ…
わかりましたから
それ以上は
黙ってください！

その代わり
貴方のことは
許しませんから！

ウイ！
カネキくん♪

もう
帰れ！！

バツ

これで
いいですね！



ヒナミちゃん

お兄ちゃん？



うん もう
大丈夫だよ

もう起きて
大丈夫？



月山さんが帰るから
戸締りついでに
見送ってくるね



僕の前から
消えてください

あれはっ…

カネキくん
危ない!!

月山さん!?

カネキくん…



月山さん



僕のせいで…
月山さんが

僕のせいだ
僕のせいだ



カネキ…

お兄ちゃん

きっと大丈夫だ
医者に診せるって
使用人が連れてった
んだしよ…

アイツの
ことだから

すぐ元気になって
また此処に
顔出しにくるさ



だって…
万丈さん

あんなに血が…
赫包のところ

僕のせいだ…
僕のせいで…

僕があの時
ちゃんと
聞いていたら…

ごめん…なさい
ごめんなさい
ごめんなさい

お兄ちゃん
落ち着いて

カネキ…
今日はもう
休んだ方がいい
…な？

月山さん…

月山さん

ヒナミちゃん
何言って…

だって
花マンは昨日…

昨日？


昨日って
何かあった
…かな？

月山さんは
何か
覚えてます？

あはは
そうですね

お…
お兄ちゃん？

…だって



月山さんなら
さっきからずっと
僕の隣にいるのに

END

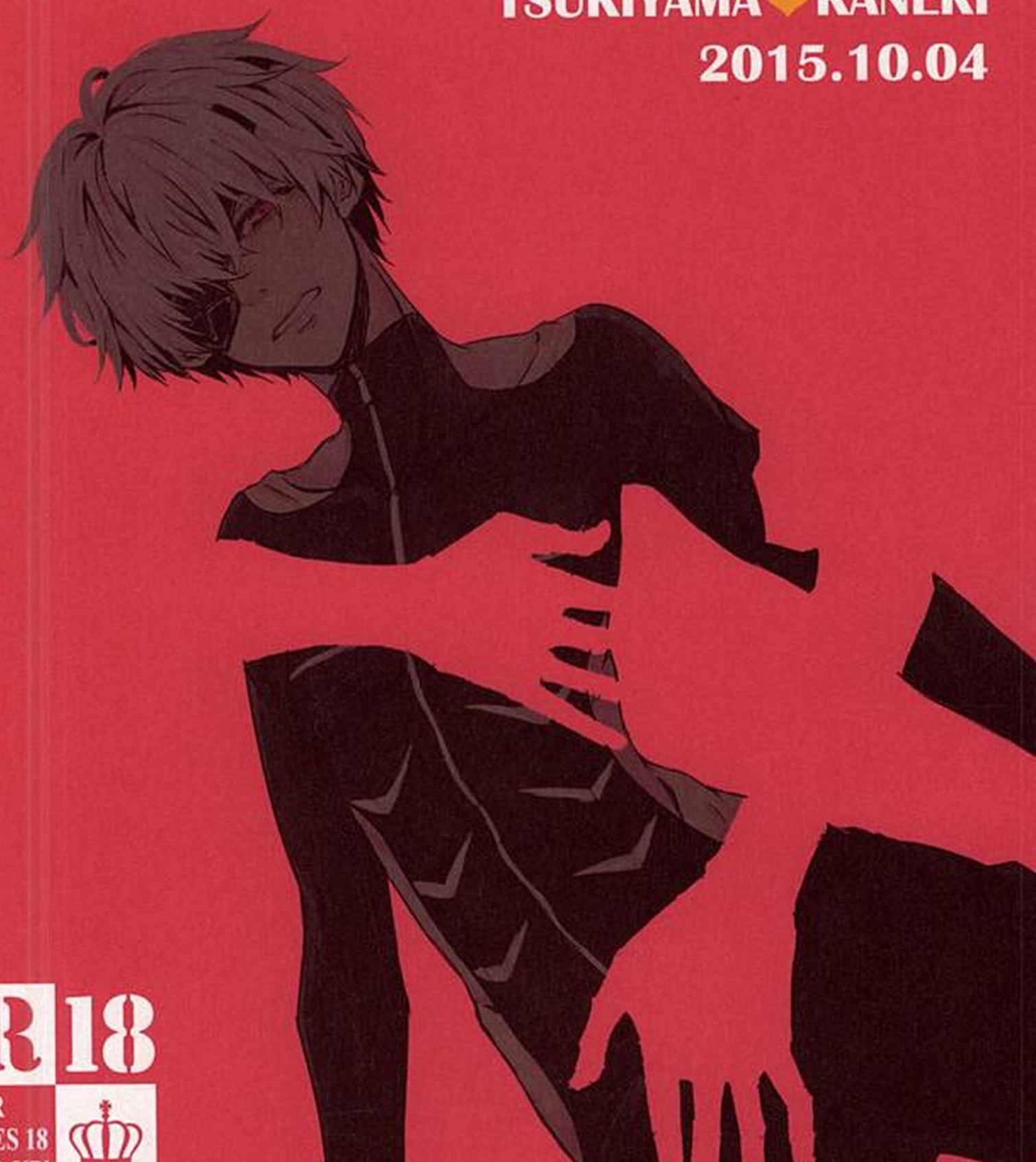
INVISIBLE MAN

TOKYO GHOUL FAN BOOK NO.10

ACCEL PLUS★YAMORI

TSUKIYAMA♥KANEKI

2015.10.04



R 18
FOR AGES 18

